

● 保育の計画の編成と実施に関する自己評価チェックシート

【オンジュソリール保育園 あねがさき園】

実施日：2024年 1月 15日

A:たいへん良い B:良い C:一部検討を要する D:改善を要する

項目	内容	評価				意見 改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			・保育理念、方針、目標を掲げ、子どもの健やかな育ちを図って計画。 ・全職員の共通理解が図れるよう保育環境や目標を職員間で確認できるように努めていく。
	(2)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(3)目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(4)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・子ども一人ひとりの主体性を大切に、発達過程や個人差を尊重しながら保育の取り組みの実施に努めている。今後も継続して取り組んでおり、発達に合わせた玩具選びも行っている。
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
時系列	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○			・改善は随時行っており、MTG等で意見を出し合い、今後もブラッシュアップに努めていく。
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。		○			・今年度については、コロナ禍が収束をしていき、保育参加や保護者が参加する行事など予定通りに開催していくことができた。 ・随時アンケートを行い、保護者様のご意見を参考により良い保育を行っていく。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
研究	(1)研究主題は、保育目標の具現化に繋がるものであるか。		○			・子どものより良い発達の為、各研修会に参加。報告書を通して一人ひとりの保育の質の向上に努めていく。 ・計画的に研修会に参加し、知識や技能の向上に努めている。その後、園内に還元できるように園内研修を実施していく。
	(2)所内研修の計画・運営は適切か。		○			
	(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
	(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			

項目		内容	評価				意見 改善策
			A	B	C	D	
つ 情 報 に		(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				・ 個人情報の管理は適切に行っている。 ・ 入園時にＳＮＳ等への写真掲載についても同意書をいただき、保護者様の承諾を得ている。
		(2)公文書収受 発送 処理を適切に行っているか。	○				
		(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○			
組 織 ・ 運 営	体 制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			・ 職務内容は明確になっており、それぞれの役割に努め、連携がとれる体制を取っている。 ・ 職員配置については、各職員の能力や成長を総合的に鑑みて決めている。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3)職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運 営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			・ 現在、昼礼・担任会議等を実施できていないこともあり、全員が共通理解のもと、子どもたち一人ひとりへの対応を共有化できていないこともあった。 新年度より会議等は確実に実施をしていく。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年 齢 別 運 営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			・ 保育指針のねらい及び内容が達成できるような保育計画を立てている。 ・ 年間、月、週、日案等が実際の子どもの姿に合ったものになっているかをさらに充実させていく。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
	安 全 保 指 導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			・ 園だよりで周知している。 ・ 避難訓練（火災・地震・消化・通報）を行うことで防災意識を持って行動できるように努めていく。
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○			
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			
設 施 備 設		(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・ 安全点検は毎日実施。 ・ 倉庫等整理を定期的に行い、使いやすいよう工夫している。 ・ 掲示板などを通して、保護者に繰り返し確認できるように対応していく。
		(2)遊具用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
		(3)不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
		(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			・ 顧問税理士等の指示に従い、適正に処理している。

項目		内容	評価				意見 改善策
			A	B	C	D	
開かれた保育所	施設間交流	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題 に添ったものになっているか。			○		・開園当初からコロナ禍であったこともあり、他の施設との交流ができていなかった為、2024年より年間交流計画を作成し交流を図る予定。
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。			○		
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5)日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	家庭・地域との交流	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			・コロナ禍が収束した為、一家庭1名の参加に人数制限をしていた行事も、感染防止に努めながら予定通り行うことができた。 ・運動会では、近くの保健センターで人数制限なく開催できたことで、保護者様との信頼関係を強化することができた。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか			○		
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○		・子育て支援に関して、2024年2月よりポスターを掲示。チラシを市役所に置いて、2回/月ほど、公園などで親子と交流・子育て相談などを実施する予定。 ・個人面談を実施し、気軽に相談できる場を提供している。 ・気になる児童の対応としては、心理士の巡回指導等でご教示いただいております、継続していく。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。			○		
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	発 情 信 報	(1)保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。		○			・施設の情報は園だより、HPやinstagram等で随時発信している。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか			○		
	評 外 価 部	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		・現時点では、第三者評価を導入していないが、今後導入予定である。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。			○		